

「ワシントン会議と加藤友三郎」 関係年表

1	1861	2. 12 加藤友三郎、広島で生まれる	天10	1921	10. 12 外交調査会で政府訓令決定◆原首相、文官として初の「海軍大臣事務管理」
贈27	1894	8. 1 清に宣戦布告、日清戦争始まる			10. 15 全権団、横浜から鹿島丸で出航
28	1895	4. 17 下関で日清講和条約調印			10. 24 戦艦陸奥、横須賀海軍工廠で竣工
31	1898	6. 30 初の政党内閣・大隈重信内閣成立			11. 4 原敬首相、東京駅で暗殺される。65歳
32	1899	11. 8 山本権兵衛、山県有朋内閣海相に			11. 12 ワシントン会議開幕。総会議長・ヒューズ米国务長官、爆弾提案(日機13日)
33	1900	9. 一 加藤友三郎、海軍省軍事課長に			11. 13 高橋是清内閣発足
35	1902	5. 19 山県内閣、陸海軍大臣現役武官制			11. 15 加藤全権、「主義で賛成」と演説
37	1904	1. 30 日英同盟調印			11. 16 加藤寛治中將、専門委で「脱退」発言
38	1905	2. 10 日露戦争始まる			12. 3 加藤全権「六割受諾」決意、請訓電報
		1. 12 加藤、連合艦隊参謀長に			12. 10 閣議、「六割受諾」を回訓
		5. 27 日本海海戦、バルチック艦隊を破る			12. 13 海軍軍縮の基本合意成立 ◆日米英仏の四国条約調印(日英同盟廃棄)
39	1906	9. 5 ポーツマスで日露講和条約調印			12. 15 主力艦比率「五・五・三」発表
		1. 8 加藤、海軍次官に			12. 27 加藤、井出謙治次官宛て伝言を堀悌吉中佐に持たせ一足先に帰国させる
40	1907	12. 20 英戦艦ドレッドノート竣工の報道			1. 14 政府「奄美大島、小笠原を防備制限区域から除け」と主張貫徹の訓令
44	1911	4. 4 帝国国防方針制定			1. 18 加藤、全権辞任で方針転換を迫る
天1	1912	7. 13 日英同盟改訂。米を対象国から外す			1. 30 太平洋諸島の防備制限区域で合意
2	1913	12. 5 西園寺公望内閣、陸相辞職で総辞職	11	1922	2. 4 元老山県有朋死去。83歳
		2. 20 山本権兵衛内閣発足			2. 6 ワシントン条約調印◆中国の主権・独立・領土保全尊重の九カ国条約調印
		6. 13 陸海軍大臣の現役武官制廃止			6. 6 高橋内閣、閣内不統一で総辞職
3	1914	4. 16 第2次大隈重信内閣発足			6. 12 加藤友三郎内閣発足
		7. 28 第一次世界大戦始まる			6. 24 政府、10月までにシベリア撤兵声明
		8. 23 日本、ドイツに宣戦布告			7. 3 海軍の軍備縮小計画発表
		9. 2 日本軍、中国山東半島に上陸			8. 5 日本、ワシントン条約を批准
4	1915	11. 7 日本軍、ドイツの租借地青島を占領			8. 15 陸軍も軍縮。約6万人の人員整理
		1. 18 日本、中国に「21カ条要求」			10. 10 呉海軍工廠で4千人の工具解雇
		8. 10 加藤、海軍大臣に就任			10. 25 日本軍、シベリアからの撤兵完了
5	1916	2. 3 米ウィルソン大統領、「世界最大の海軍」建設を宣言			2. 一 東京駅前の丸ビル竣工
		4. 6 米、ドイツに宣戦布告			7. 31 軽巡洋艦夕張竣工
6	1917	11. 7 ロシア帝国崩壊、ソビエト政権樹立			8. 24 加藤友三郎死去。62歳。元帥の称号
		12. 15 ソビエト政権、ドイツと休戦協定			9. 1 関東大震災
7	1918	8. 2 寺内正毅内閣、シベリア出兵を宣言			9. 2 第2次山本権兵衛内閣発足
		9. 29 原敬内閣発足。純政党内閣	12	1923	3. 31 重巡洋艦古鷹竣工
		11. 11 ドイツ降伏。第一次大戦終わる			6. 4 関東軍の張作霖爆殺事件
8	1919	1. 18 パリ講和会議始まる(～6. 28)			1. 21 ロンドンで海軍軍縮会議始まる
9	1920	4. 7 株式大暴落。13日には商品相場暴落			4. 22 ロンドン条約調印
		7. 9 八八艦隊建設予算、議会で可決			9. 18 満州事変始まる
		11. 2 米大統領に共和党ハーディング当選	15	1926	3. 27 日本、国際連盟を脱退
		11. 25 戦艦長門、呉海軍工廠で竣工。世界で初の16吋砲搭載	贈3	1928	10. 一 戦艦大和の基本設計始まる
		12. 24 英首相、議会で軍縮アピール	5	1930	12. 29 日本、ワシントン条約の廃棄通告
10	1921	5. 25 米上院「国際軍縮会議開催勧告」決議案を全会一致で採択			1. 15 日本、ロンドン軍縮会議の脱退通告
		6. 20 大英帝国会議で日英同盟問題討議			1. 1 海軍、自由建艦競争時代に入る
		7. 11 米政府、日英仏伊中5か国にワシントン会議への参加を打診			7. 7 支那事変始まる
		8. 13 米、ワシントン会議に正式招請状	11	1936	9. 1 第二次世界大戦始まる
		8. 23 日本政府、会議参加を回答	12	1937	12. 8 太平洋戦争始まる
		8. 24 原首相、加藤海相に全権を要請			12. 16 18吋砲搭載の戦艦大和竣工
		8. 25 加藤海相、幣原も全権に希望し受諾	14	1939	8. 15 敗戦
		9. 27 徳川家達貴族院議長も入れ、3人の日本全権団決定	16	1941	
			20	1945	